

越中と大和 二上山麓の古墳を考える

ふたつの 二上山



大和二上山(奈良県香芝市・千股池から)

玉くしげ二上山に鳴く鳥の 声の恋しき時は来にけり

天平18(746)年から5年間越中国守として赴任した大伴家持が越中射水郡の二上山を詠んだ歌として知られています。越中二上山(標高274m)は、富山県の北西部、高岡市と氷見市周辺にまたがり、富山湾から雄大な立山連峰や能登半島が一望できる景勝地に立地しています。主峰は西峰と東峰の2峰からなり、大和二上山の雌雄(男女)信仰とは意を異にするものの、両者は古代から交通の要衝にあり、水に対する信仰や麓の神社(越中/式内社射水二上神社、大和/式内社葛木坐二上神社)に「二上権現」(ご神体は異なる)を祀るなど共通点が多く興味深い。

本特別展では、これら共通点の中でも、両者の山麓に数多くの古墳が築造されていることに注目します。とくに越中地域では、氷見市において、近年、柳田布尾山古墳や阿尾島田A1号墳などの前期古墳が発見・調査されるなど、古墳研究が活気づいています。また、高岡市から小矢部市まで、二上山から続く丘陵の麓に貴重な古墳群が分布し発掘調査が進んでいます。古墳以外でも平成13年度に「二上山総合調査研究会」が発足し、さまざまな分野の研究者が貴重な成果を発表されています。

これら最近の調査研究成果を紹介しつつ、ふたつの二上山麓の古墳について考えてみたいと企画しました。



越中二上山と高岡市内(提供・高岡市)

特別展記念講演会

10月17日(日) 14:00~16:00(開場13時)

演題「越中二上山と大伴家持」

講師 古岡英明氏・高岡市文化財保護審議会会長、元高岡市万葉歴史館運営協議会委員

11月3日(水・祝日) 14:00~16:30(開場13時)

演題「越中二上山麓の古墳を考える」

講師 黒崎 直氏・富山大学人文学部教授

●対談「越中二上山麓の古墳を考える」
黒崎 直氏、石野博信・香芝市二上山博物館館長

11月21日(日) 14:00~16:30(開場13時)

演題「大和二上山麓の古墳を考える」

講師 千賀 久氏・奈良県立橿原考古学研究所附属博物館主幹

●対談「大和二上山麓の古墳を考える」
千賀 久氏、石野博信・香芝市二上山博物館館長

■会場:香芝市文化施設 ふたかみ文化センター1階・市民ホール

定員:先着300名(事前の申し込みは不要です。)

*聴講には当日発行の二上山博物館特別観覧券が必要です。ただし、11月21日は「関西文化の日」で無料入館となりますので、観覧券は不要です。

●最寄りからの略図



■交通 近鉄大阪線下田駅下車、西へ徒歩約8分。JR和歌山線香芝駅下車西へ、徒歩約12分。西名阪香芝I.C.から自動車で約15分。駐車場あり(無料)。

入館割引券 越中と大和 二上山麓の古墳を考える

ふたつの

二上山

二上山博物館

NIJYŌSAN MUSEUM KASHIBA-CITY

〒639-0243

奈良県香芝市藤山一丁目17番17号

TEL.0745-77-1700 FAX.0745-77-1601

香芝市文化施設 ふたかみ文化センター1F

■開館時間 午前9時から午後5時(入館は午後4時30分まで)

■休館日 月曜日(日曜日の場合は開館し、翌日以降、最も近い平日が休館日となります。)

■観覧料 大人(高校生以上)200円(150円)、高・大学生200円(150円)、小・中学生150円(100円)

* ()内は20名以上の団体割引料金。

■会期中、本特別展に併せて開催される「ふたかみ文化センター」名義限り、上記の団体割引料金を適用します。

●他の区画(特別展)の併用はできません。

券を切り離して受付カウンターへ提示してください。

会期:平成22年10月2日(土)~同年11月28日(日)有効